

鎌ヶ谷市

KAMAGAYA City

今を大切に未来に希望を持てるまちづくりを目指して



鎌ヶ谷市長 芝田 裕美

鎌ヶ谷市は、「子育てがしやすいまちづくり」「お年寄りや障がいを持っている人が安心して暮らせるまち」「災害に強い安全、安心なまちづくり」「にぎわいあふれる発展し続けるまち」「緑にあふれ、豊かな産業が育つまち」の5つの政策の実現に向け取り組んでいます。中でも緊急に取り組むものとして、次の3つの事業の早期実現に向けて取り組んでいます。

1 点目は、新型コロナウイルス感染症対策で

新型コロナウイルスは、今だ収束の気配を見せず、様々な分野で大きな影響を与えています。

このような中、鎌ヶ谷市では、新型コロナウイルス感染症対策として、引き続きワクチン接種に取り組むとともに、小中学校や介護サービス施設などでのPCR検査の実施や同居親族が感染した際の施設への短期入所やヘルパーの派遣などの暮らしの支援のほか、打撃を受けた地域

経済の活性化を目的にプレミアム商品券の発行などの取り組みを行っています。

2 点目は、子育て世代への支援です。

全国的に少子化が進む中、本市においても少子化対策は喫緊の課題となっています。

また、長期化する新型コロナウイルスの感染症の影響も踏まえ、未来を担う子ども達の健やかな成長を支援するため、子育て世代の経済的な負担軽減策の拡充を図ってまいりました。

経済的な支援として、令和3年10月から子ども医療費助成の対象を高校生等まで拡大するとともに、多子世帯の保育料や給食費の負担軽減、新生児に対する出産給付金の支給などの取り組みを行っています。

3 点目は、北千葉道路の整備を見通したまちづくりです。

市川市と成田市を結ぶ北千葉道路は、開通すると市内の交通渋滞の緩和や利便性の向上が見込まれ、沿道や周辺の土地利用が図れるなど、鎌ヶ谷市発展の起爆剤となる道路となります。

そのため、北千葉道路の早期全線開通に向けた要望活動を行うなど、北千葉道路の整備を見通したまちづくりを進めています。

このように、今後も様々な取り組みを進め、今を大切に、そして未来に希望を持てるまちづくりを目指し、全力で市政運営に取り組んでまいります。

豊かな自然と高い利便性を兼ね備えたまち

鎌ヶ谷市は、千葉県の北西部に位置し、緑豊かでなだらかな北総台地の上に広がる総面積21・08km²のコンパクトなまちです。

市内には東武アーバンパークライン（東武野田線）、新京成線、北総線、成



■新鎌ヶ谷駅前広場

田スカイアクセス線の鉄道4路線が乗り入れ、都心から25km圏内にあることから、首都近郊の住宅都市として発展してきました。

市の中心に位置する新鎌ヶ谷駅周辺には、大型商業施設、総合病院をはじめとした医療施設、保育園などが整備され、鉄道を利用すれば、都心（日本橋・浅草など）に直通で約30分、船橋・松戸・柏などの沿線都市にも20分以内で到着するほか、成田空港と羽田空港にも直通で行くことができます。

また、本市は、千葉県北西部地域において比較的揺れにくい地盤に位置し、災害に強いまちとしての地理的強みも持っています。

本市は着実な人口増加により、昭和46年9月の市制施行時に4万4760人だった市の人口は、平成30年8月には11万人を突破しました。

こうした発展の中にあいながら、豊かな農地や緑の環境を持ち、市の特産物である梨畑も多く、自然と調和した住みやすい落ち着いたまち並みが広がっています。

子育てにやさしいまち

鎌ヶ谷市では、妊娠、出産、子育て、学校教育に至るまで切れ目のない支援を展開し、子育て世代が安心して子育てができる環境づくりに力を入れて取り組んでいます。

民間保育所や小規模保育事業所、認定こども園の積極的な誘致等に取り組んだ結果として、平成27年度から令和4年度までの8年連続して待機児童ゼロを達成することができました。

子育て支援施設の整備として、東部地区に市内6カ所目となる児童センターの整備を予定していますが、各児童センターでは、保育士と保健師が連携して、「子育て親子の交流」や「子育ての悩み相談」、子ども達には「遊びや体験教室」を開催しています。

また、小中学校における教育環境の整備として、トイレの洋式化やICT環境の整備を行うとともに、学習指導の面では、少人数教育指導教員や特別

支援教育推進指導教員を全校に配置し、ALIT（外国語指導助手）、学校図書館司書、理科支援員、ICT支援員などの

専門スタッフやサポーター教員による、きめ細かな指導を推進しています。



■つどいの広場

見どころいっぱい

鎌ヶ谷市の梨は、全国一の生産量を誇る千葉県でも有数の産地として知られています。特に梨のシーズンには、市内に多数の直売所がオープンし、食べごろの梨がずらりと並びます。直売所の梨は、完熟した一番おいしい状態で収穫され、店頭に並ぶため、お人気は格別です。



■鎌ヶ谷市の梨

人気の「幸水」に始まり、「豊水」「あきづき」「新高」など8月上旬から10月上旬頃まで秋の味わいを楽しむことができます。販売だけでなく、一部の農園では、梨狩りも実施しています。自分の手で収穫し、もぎたてを味わうことができます。

また、本市にはプロ野球球団である北海道日本ハムファイターズのファーム球場があります。一軍や大リーグで活躍する多くの選手が、この球場で練習し汗を流してきました。

球場では、臨場感あふれる試合が行われ、選手と触れ合える機会も多く、近くでプロ野球選手を見ることもできます。シーズンを通じて、子どもから大人まで楽しめる様々なイベントが開催され、市内外から多くの人が訪れ、賑わっています。

鎌ヶ谷市データ

市役所/〒273-0195 千葉県鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷2-6-1 TEL/047-445-1141
ホームページアドレス <https://www.city.kamagaya.chiba.jp>



鎌ヶ谷市マスコットキャラクター
かまたん



市章

カタカナで「カマガヤ」を円形にし、円は和を表します。横の広がりは市の発展を意味します。

| | | |
|-------|----|-------------|
| 人口世帯数 | 人口 | 109,704人 |
| | 男性 | 54,070人 |
| | 女性 | 55,634人 |
| | 世帯 | 51,446世帯 |
| | | 2022年9月1日現在 |

